

消防情報ネットワークサーバ構築賃貸借業務
仕様書

令和8年4月

南越消防組合

1 目的

南越消防組合（以下「当組合」という）の消防情報ネットワークシステムの更新に伴い、消防情報ネットワークセキュリティ環境の再構築に必要なサーバ機器やネットワーク機器等のハードウェア及びソフトウェアを調達し、環境構築のための機器の設定作業を行った後、5年間の賃貸借契約及びハードウェア保守を行うことを目的とする。

なお、調達及び設定にあつては、当組合のネットワーク環境を考慮のうえ行うものとする。

2 総則

(1) 業務内容条件

本業務で実現すべき項目は次のとおりとし、構築に必要なサーバ機器、ネットワーク機器等のハードウェア及びソフトウェア等については別紙資料に示すとおりとする。

ア ActiveDirectory サーバ

ActiveDirectory サーバを更新し、サーバ2台で冗長化を行い全署所から運用できる環境を構築すること。

イ 統合ファイルサーバ

統合ファイルサーバを更新し、既存の統合ファイルサーバに保存されている文書等のデータを移行、全署所から運用できる環境を構築すること。

ウ 複合機管理サーバ

複合機管理サーバを更新し、複合機管理ソフトを統合ファイルサーバにインストール、データ移行すること。

エ WSUS サーバ

WSUS サーバを更新し、WindowsServerUpdateServices 機能を用い全署所から運用できる環境を構築すること。

オ ウイルス対策サーバ

ウイルス対策サーバを更新し、既存のウイルス対策ソフトウェアの管理環境を構築すること。

カ 統合ファイルサーバとドメインコントロールサーバの自動バックアップ環境

既存の自動バックアップ環境の機器等を更新し、バックアップの自動化を実施することによりファイルサーバとドメインコントロールサーバのバックアップの統合、自動化を行なうこと。

キ 周辺機器等との設定及びネットワーク機器

消防情報ネットワークセキュリティ対策のため、別途調達する端末機とネットワークプリンタとして使用する既存複合機に対し、端末認証を元にしたネットワークへのアクセスを制限する環境を整備すること。

ク 越前市ネットワークと消防情報ネットワークのセキュリティフィルタ

既存のファイアウォールの機器等を更新し、越前市ネットワーク間のファイアウォール設定作業を行うこと。

ケ システム管理職員への指導

(ア) 別途調達する消防ネットワーク端末機のネットワークへの新規導入手順書（ドメイ

ン参加、ネットワーク設定等)の作成とシステム管理職員に対する設定作業の指導を行うこと。

(イ) その他ネットワークにおける基本的な操作方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。

(2) 保守条件等

ア ハードウェア及びソフトウェアについては5年間の保守をつけ、その詳細は別紙に示すとおりとする。ただし、ネットワーク全体への不測の障害等、緊急を要する場合は、一次切り分け作業を行うこと。

イ 年3回(10月、1月、6月を目安)、下記内容について点検を行うこと。

(ア) ハードディスクの使用状況確認

(イ) ハードウェアの故障有無確認

(ウ) イベントビューア等を閲覧してのシステム異常有無確認

(エ) バックアップの正常稼働確認

(オ) ウイルス対策サーバの正常稼働確認

(カ) WSUSの正常稼働確認

(キ) ネットワーク機器点検

(3) 納入期限及び納品場所

納入期限は、令和8年9月18日(金)とし、当組合が指定する下記の場所に搬入するものとする。ただし、社会情勢その他やむを得ない理由によって期限までに納入することが不可能な場合は、別途協議とする。

ア 消防本部、中消防署：福井県越前市千福町126番地

イ 東消防署：福井県越前市西檜尾町第18号7番地2

ウ 池田分署：福井県今立郡池田町稻荷第35号2番地1

エ 南消防署：福井県南条郡南越前町湯尾第14号4番地2

オ 河野分署：福井県南条郡南越前町今泉第18号31番地

カ 池田町役場：福井県今立郡池田町稻荷35号4番地

キ 南越前町役場：福井県南条郡南越前町東大道29号1番地

(4) 業務関係書類の提出

令和8年9月18日(金)までに次の書類を提出すること。

ア 納品物一覧

イ 基本設計書(ネットワーク設計、サーバ設計、他設計で設定内容が記載されたもの)

ウ システム管理者向け操作マニュアル

エ 取扱説明書及び製品保証書

オ ハードウェアオンサイト保守の証明書等

カ ソフトウェアライセンス証書(仕様許諾書)

キ その他、当組合が必要と認める書類

(5) 旧機器の取扱い

旧機器については本事業の範囲で下取りを行い、ハードディスクについては、物理的に破壊し、データ消去を実施した旨の証明書及び物理破壊前後の写真等を当組合に提出すること。

3 契約条件

(1) 支払条件

支払いは分割払い（6回払い）とし、各年度の支払い額は下記のとおりとする。

なお、支払いは、各年度終了後、受注者の請求後に行うものとし、令和13年度においては、業務終了後に受注者の請求をもって支払うものとする。

令和8年度	契約金額の60分の6
令和9年度	契約金額の60分の12
令和10年度	契約金額の60分の12
令和11年度	契約金額の60分の12
令和12年度	契約金額の60分の12
令和13年度	契約金額の60分の6

(2) 契約方法

受注者が機器を第三者から借受けてこれを物件として当組合に賃貸する場合は、受注者及び当該第三者は、この旨を文書で届出するものとする。

なお、届出があった場合は、本仕様書の3 契約条件(3) 動産総合保険の加入並びに(4) 賃貸借契約満了時の機器の帰属の「受注者」を「届出がされた第三者」と読み替えて適用するものとする。ただし、受注者が第三者から借受けた部分に限る。

(3) 動産総合保険の加入

賃貸借期間中継続して、受注者の負担により、賃貸借物品に、偶発的な事故による損害を対象とする動産総合保険を付けること。対象は次の範囲とする。

火災、落雷、破裂、爆発、盗難、水災（台風・豪雨等による洪水、水害）、漏水及び地震等（噴火、戦争、故意の過失等）以外による建物の崩壊並びに当組合及び当組合職員の軽過失による破損（落下や衝突、液体こぼし等）。

なお、当該保険を適用し、受注者に保険会社から保険金が支払われたとき、物品が修復可能なときは、受注者は、支払われた保険金額を限度として物品を修繕し、修復するものとし、物品が修復不能のときは、保険金額を限度として当組合及び当組合職員は、損害賠償金の支払い義務を免れるものとする。

(4) 賃貸借契約満了時の機器の帰属

賃貸借契約満了時、受注者より借受けた機器は、無償で当組合に帰属するものとする。

4 一般事項

(1) 受注者は、業務責任者を置き当組合に報告するとともに、業務従事者の指揮監督並びに業務遂行について当組合との連絡調整にあたらせること。

(2) 受注者は、本業務を円滑かつ正確に遂行するため作業計画書（契約締結後7日以内）をたて、着手届、業務実施計画書、作業工程表、業務完了届等の書類を提出し、当組合の同意を得ること。

(3) 業務遂行にあたっては、当組合と十分に意思疎通を行い、当組合の指示に従うこと。また同時期に別途調達予定である消防情報ネットワーク端末機築賃貸借業務の受注業者と連絡を

密にし、本業務を円滑かつ正確に行うこと。

(4) 納品作業による諸設備の破損等については、当組合の指示に従い受注者の負担と責任において修復等を行うこと。

なお、納入後に梱包物の引取り及び処分を行うこと。

(5) その他、納入に関する不明な事項については、当組合の指示を仰ぐこと。

5 守秘義務

(1) 仕様書に基づくすべての作業において、当組合が提供した業務上の情報を第三者に開示し、または漏洩しないこと。

(2) 当組合が提供する資料は、原則として複製及び第三者への提供は行わないこと。

なお、提供資料及び複製した資料は、作業完了後、当組合に返却すること。

(3) 契約時に、当組合が作成する機密保持に関する契約を締結すること。

6 補足

契約書及び仕様書に定めのない事項については、必要に応じて当組合と受注者が協議して定めるものとする。

IEEE802.1X 認証環境構築

1 仕様

(1) ハードウェア

センタースイッチ HUB (2 セット) 及び、スタックモジュール (2 セット)	
ポート	10/100/1000BASE-T の固定ポートを 24 ポート装備したレイヤー3 のギガビットイーサネットスイッチであること。
転送能力	298Gbps のスイッチングファブリック及び最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte) 214.27Mpps
メインメモリ	2GByte 以上
フラッシュメモリ	256GByte 以上
参考例示品	AT-x930-28GTX-Z5 レイヤー3 スイッチ
ハードウェア保守	平日 9 時～17 時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を行うサービスを 5 年間対応すること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・装置前面に USB ポート及びコンソールポート、マネージメントポートを各 1 つ以上有すること。 ・コンソール接続用ケーブルを添付すること。
本部、中消防署フロアスイッチ HUB (2 セット) 管理用スイッチ HUB (1 セット)	
ポート	10/100/1000BASE-T 以上の固定ポートを 24 ポート装備したインテリジェントスイッチであること。
転送能力	56Gbps のスイッチングファブリック及び最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte) 41.66Mpps
メインメモリ	512Mbyte 以上
フラッシュメモリ	64MByte 以上
参考例示品	AT-x930-FL01-Z5
ハードウェア保守	平日 9 時～17 時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を行うサービスを 5 年間対応すること。
その他	装置前面に SD/SDHC カードスロット及びコンソールポートを各 1 つ以上有すること。
エッジスイッチ HUB (6 セット)	
ポート	10/100/1000BASE-T 以上の固定ポートを 16 ポート装備したインテリジェントスイッチであること。
転送能力	40Gbps のスイッチングファブリック及び最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte) 26.78Mpps
メインメモリ	512MByte 以上
フラッシュメモリ	64MByte 以上
参考例示品	AT-SH230-18GT
ハードウェア保守	平日 9 時～17 時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を

	行うサービスを5年間対応すること。
その他	装置前面にSD/SDHCカードスロット及びコンソールポートを各1つ以上有すること。
エッジスイッチ HUB (23セット) 本庁舎ルーター用 (1セット)	
ポート	10/100/1000BASE-T以上の固定ポートを8ポート装備したインテリジェントスイッチであること。
転送能力	40Gbpsのスイッチングファブリック及び最大パケット転送能力(装置全体/64Byte) 14.88Mpps
メインメモリ	512MByte以上
フラッシュメモリ	64MByte以上
参考例示品	AT-SH230-10GT
ハードウェア保守	平日9時～17時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を行うサービスを5年間対応すること。
その他	装置前面にSD/SDHCカードスロット及びコンソールポートを各1つ以上有すること。
本庁舎用VPNアクセスルーター (4セット)	
ポート	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tのインターフェースを、WAN接続用で1ポート以上、LAN接続用で2ポート以上有すること。
VPNプロトコル	IPsec、IKEv1、IKEv2、(AES256、AES192、AES128、3DES)、L2TPv3、OpenVPN、GREに対応していること。
参考例示品	AT-AR4050S-Z5
ハードウェア保守	平日9時～17時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を行うサービスを5年間対応すること。
各署所、役場用VPNアクセスルーター (6セット)	
ポート	装置単体で10/100/1000BASE-Tのインターフェースを、WAN接続用で1ポート以上、LAN接続用で4ポート以上有すること。
VPNプロトコル	IPsec、L2TPv3、OpenVPN、GREに対応し、暗号アルゴリズムには3DES、AES128、AES192、AES256を搭載していること。
参考例示品	AT-AR2050V-Z5
ハードウェア保守	平日9時～17時まで障害受付対応し、翌日営業日以降に代替機発送を行うサービスを5年間対応すること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 複数の設定ファイルを異なる名前で保存可能なこと。また、それらを必要に応じて切り替えて仕様することが可能なこと。 設定ファイルを直接編集するエディター機能を有すること。

(2) 設定等

ア ネットワーク配線

(ア) 本庁舎及び各署所の下記の UTP ケーブル配線 (カテゴリ5e) は、既存の配線を利用

すればよいが、接続に支障がある場合は受注者の責任において配線すること。

- (イ) UTP ケーブル配線の RJ45 のモジュラーが破損している場合は交換すること。
- (ウ) 機器との接続前に配線間の導通試験を行い、配線の両端に識別できる認識表示を行うこと。
- (エ) 新規の配線が必要な場合は、当組合と協議してからケーブル配線工事を行うこと。
- (オ) ケーブル配線を行う場合は、カテゴリ-5e 以上の UTP ケーブルを使用すること。

イ WAN 回線

- (ア) WAN 回線は、既存の NTT 西日本が提供する Interconnected を使用する。
- (イ) 回線終端装置やメディアコンバーター (FX-ONU) は、別図 1 から別図 7 のとおりとする。
- (ウ) 回線スピードは下記のとおり。
 - 消防本部 (本部へのアクセス回線) 帯域 100Mbps
 - 消防本部→各消防署帯域 5Mbps
 - 消防本部→各役場帯域 5Mbps

ウ センタースイッチ HUB

- (ア) 通信機械室のサーバラックに収納し、機器 2 台をスタック接続すること。
- (イ) 機器の基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (ウ) ローカル RADIUS サーバの設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (エ) 本部及び中署のフロアスイッチ HUB との接続は、IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。

エ 本庁舎フロアスイッチ HUB

- (ア) 通信機械室のサーバラックに収納し、センタースイッチ HUB と IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。
- (イ) 機器の基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

オ エッジスイッチ HUB

- (ア) 既存の機器等配置図 (別図 1 から別図 7) の既存スイッチ HUB と機器を交換し配置すること。
- (イ) 機器の基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (ウ) 配線は、既存の配線を使用すること。
- (エ) 机の下に設置してある機器は、マグネットで机に固定すること。

カ 本庁舎ルーター

- (ア) 通信機械室のサーバラックに収納すること。
- (イ) LAN 側の接続は、センタースイッチ HUB から VRRP で接続すること。
- (ウ) WAN 側の接続は、2 回線を利用し通信の負荷分散のできる接続とする。
- (エ) 機器の基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

キ 各署所、役場ルーター

- (ア) 既存の機器等配置図 (別図 1 から別図 7) の既存ルーターと機器を交換しセキュリティ BOX 内に収納すること。また、役場内はセキュリティ BOX 内に壁設置ブラケットで固定すること。

- (イ) LAN 側の接続は、既存配線を利用しエッジスイッチ HUB に接続すること。
- (ウ) WAN 側の接続は、現在設置してある NTT 西日本のメディアコンバーター (FX-ONU) に既存配線を利用して接続すること。
- (エ) 機器の基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

ネットワーク管理環境構築

1 仕様

(1) ハードウェア

ネットワーク管理機器	
形状	アプライアンスボックス
台数	1 台
参考例示品	AT-VST-APL-06b-Z5
その他	<ul style="list-style-type: none">・アプライアンスボックス製品であること。・ネットワーク監視管理用アプライアンスとネットワーク機器は同一メーカーであること。

(2) 設定

ア ネットワーク監視管理用アプライアンスの設定及びネットワーク設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

イ 通信機械室のサーバラックに収納すること。

ウ 資料 3 で導入する各サーバをリモートでマネジメントが出来るようにすること。

エ 既設サーバから複合機管理ソフトを移設すること。

なお、移設作業を行う業者にあつては、契約締結後に当組合で指定するものとする。

統合ドメインコントロールサーバ

1 仕様

(1) ハードウェア

サーバ① (HP) 用途：AD メイン、ファイルサーバ、ウイルス対策	
形状	ラック型
台数	1 台
OS	WindowsServer2025Standard プリインストール (16 コア)
CPU	XeonG5416S2.0GHz1P16CCPU (150W)
メモリ	16GB1Rx8PC5-4800B-RSmart メモリキット×2
HDD	8TB7.2krpmLP3.5 型 12GSAS512eDSHDD×4
光学ドライブ	9.5mmSATADVD-ROM ドライブ
5 年保守	HPETechCareEssential5 年 ProLiantDL320Gen11 用
参考例示品	DL320Gen114LFF モデル
ハードウェア 保守	平日 9 時～17 時まで障害受付対応し、翌日訪問修理を行うサービスを 5 年間対応することとするが、重度の障害が発生した場合は早急に対応すること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ RAID コントローラは、バッテリーバックアップを標準またはオプションで備えていること。 ・ HDD の取替えは、ホットスワップ対応であること。 ・ DVD-ROM ドライブを備えていること。※外付けでも可とする。 ・ 100/1000/2.5G/5G/10GASE-T の LAN インターフェースを 4 個以上搭載していること。 ・ その他のインターフェースとして、シリアルポート (D-SUB9 ピン)×1 個、USB×6 個、アナログ RGB×1 個を有していること。 ・ EIA 規格の 19 インチラックに搭載可能であり、占有ユニット数は 1U であること。 ・ 100V±10V、50/60Hz の AC 電源により正常動作すること。 ・ 計画停止以外の 24 時間以上連続運転に対応できること。 ・ 液晶ディスプレイ、キーボード、マウスを準備すること。また、スイッチユニット接続 USB ケーブルセットで新規導入サーバを接続すること。 ・ サーバ本体の電源ユニットを冗長化すること。 ・ サーバはハードウェアレベルの Root of Trust を備え、サーバファームウェアの真正性を検証できること。 ・ サーバのセキュリティ状態を管理プロセッサの管理画面から確認できること。 ・ 上記機能は追加ライセンスを必要とせず、サーバ標準機能として利用可能であること。
サーバ② (HP) 用途：AD セカンダリ、WSUS サーバ	

形状	ラック型
台数	1 台
OS	WindowsServer2025Standard プリインストール (16 コア)
CPU	XeonG5416S2.0GHz1P16CCPU (150W)
メモリ	16GB1Rx8PC5-4800B-RSmart メモリキット×2
HDD	4TB7.2krpmLP3.5 型 6GSATADSHDD×4
光学ドライブ	9.5mmSATADVD-ROM ドライブ
5 年保守	HPETechCareEssential5 年 ProLiantDL320Gen11 用
参考例示品	DL320Gen114LFF モデル
ハードウェア 保守	平日 9 時～ 1 7 時まで障害受付対応し、翌日訪問修理を行うサービスを 5 年間対応することとするが、重度の障害が発生した場合は早急に対応すること。また、OS サポート (5 年) をつけること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ RAID コントローラは、バッテリーバックアップを標準またはオプションで備えていること。 ・ HDD の取替えは、ホットスワップ対応であること。 ・ DVD-ROM ドライブを備えていること。※外付けでも可とする。 ・ 100/1000/2.5G/5G/10GASE-T の LAN インターフェースを 4 個以上搭載していること。 ・ その他のインターフェースとして、シリアルポート (D-SUB9 ピン)×1 個、USB×6 個、アナログ RGB×1 個を有していること。 ・ EIA 規格の 19 インチラックに搭載可能であり、占有ユニット数は 1U であること。 ・ 100V±10V、50/60Hz の AC 電源により正常動作すること。 ・ 計画停止以外の 24 時間以上連続運転に対応できること。 ・ 液晶ディスプレイ、キーボード、マウスを準備すること。また、スイッチユニット接続 USB ケーブルセットで新規導入サーバを接続すること。 ・ サーバ本体の電源ユニットを冗長化すること。 ・ サーバはハードウェアレベルの Root of Trust を備え、サーバファームウェアの真正性を検証できること。 ・ サーバのセキュリティ状態を管理プロセッサの管理画面から確認できること。 ・ 上記機能は追加ライセンスを必要とせず、サーバ標準機能として利用可能であること。
バックアップ NAS①	
参考例示品	TeraStationTS5420RN シリーズ 4 ドライブ NAS48TB
バックアップ NAS②	
参考例示品	TeraStationTS3430RN シリーズ 4 ベイラックマウント NAS12TB

(2) ソフトウェア

バックアップソフト (Acronis)	
参考例示品	AcronisCyberProtectStandardServerSubscriptionLicense1Year×2
ウイルス対策ソフト (106 本)	
参考例示品	TRSLTrendMicro ウイルスバスターコーポレートエディション Plus 新規 ガバメント D(100-249)×106
5 年分	TRSLTrendMicro ウイルスバスターコーポレートエディション Plus 更新 ガバメント D(100-249)×424
Windows デバイス CAL (106 本)	
参考例示品	WindowsServer2025-1DeviceCAL

(3) 設定

ア 統合ドメインコントロールサーバ

- (ア) 通信機械室のサーバラックに収納すること。
- (イ) MicrosoftWindowsServer2025Standard もしくは Microsoft Windows Server 2022Standard の設定項目・スケジュールを事前に当組合と協議の上、インストール作業を実施すること。
また、運用環境に応じてセキュリティパッチの調査・調達・適用を実施すること。
- (ウ) 既存の ActiveDirectory 環境の調査を十分に行い、移行作業は当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (エ) 2 台をマスターとスレーブに設定し、冗長化負荷分散を行い全署所から運用できる環境にすること。
なお、基本設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (オ) センタースイッチ HUB との接続は、IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。
- (カ) 既存システム同様にドメインユーザーのマイドキュメント及びデスクトップの個人データをサーバで管理することが出来るようにすること。
- (キ) WindowsServerUpdateServices 機能の設定を行い、全署所から運用できるようにすること。
- (ク) 既存のウイルス対策ソフトウェア「ウイルスバスターCorp. サーバ Web コンソール」のインストール及び環境の再整備を行い、既存と同様に運用ができるようにすること。
- (ケ) バックアップソフトをインストールし自動バックアップ用 NAS 装置と連携が取れるようにすること。

イ ファイルサーバ及び複合機サーバ

- (ア) WindowsServer2025Standard もしくは Microsoft Windows Server 2022Standard の設定項目・スケジュールを事前に当組合と協議の上、インストール作業を実施すること。
また、運用環境に応じてセキュリティパッチの調査・調達・適用を実施すること。
- (イ) ネットワークのドライブ構成は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。
- (ウ) 既存のファイルサーバ環境の調査を十分に行い、保存データの移行作業は当組合と協

議、調整し設定作業を行うこと。

(エ) 複合機管理ソフトをインストールし、データを移行すること。

ウ WSUS サーバ

(ア) WindowsServer2025Standard もしくは Microsoft Windows Server 2022Standard の設定項目・スケジュールを事前に当組合と協議の上、インストール作業を実施すること。

また、運用環境に応じてセキュリティパッチの調査・調達・適用を実施すること。

(イ) ネットワークのドライブ構成は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(ウ) 既存の WSUS サーバ環境の調査を十分に行い、保存データの移行作業は当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(エ) センタースイッチ HUB との接続は、IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。

(オ) WindowsServerUpdateServices 機能の設定を行い全署所から運用できるようにすること。

エ ウイルス対策サーバ

(ア) WindowsServer2025Standard もしくは Microsoft Windows Server 2022Standard の設定項目・スケジュールを事前に当組合と協議の上、インストール作業を実施すること。

また、運用環境に応じてセキュリティパッチの調査・調達・適用を実施すること。

(イ) ネットワークのドライブ構成は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(ウ) 既存の WSUS サーバ環境の調査を十分に行い、保存データの移行作業は当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(エ) センタースイッチ HUB との接続は、IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。

(オ) 既存のウイルス対策ソフトウェア「ウイルスバスターCorp.サーバWeb コンソール」のインストール及び環境の再整備を行い、既存と同様に運用ができるようにすること。

オ バックアップサーバ及びリポジトリ

(ア) WindowsServer2025Standard もしくは Microsoft Windows Server 2022Standard の設定項目・スケジュールを事前に当組合と協議の上、インストール作業を実施すること。

また、運用環境に応じてセキュリティパッチの調査・調達・適用を実施すること。

(イ) ネットワークのドライブ構成は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(ウ) 既存の WSUS サーバ環境の調査を十分に行い、保存データの移行作業は当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

(エ) センタースイッチ HUB との接続は、IEEE802.3ad 標準のリンク・アグリゲーションで接続すること。

(オ) バックアップは 14 世代保管できること。

(カ) バックアップデータの重複排除及び圧縮機能が可能なこと。

(キ) サーバ障害が発生した際には、最新のバックアップデータから復旧可能であること。

(ク) 設定作業は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

カ 既存のラックマウントへの設置

(ア) 既存のラックマウントに新規サーバ及び更新するネットワーク機器等を搭載すること。

- (イ) 搭載にあたって必要となる搭載用テーブル、金具類についても、必要数を準備すること。
- (ウ) 機器間の接続ケーブルは、受注者の責務として用意し、接続を行うこと。
- (エ) 各機器の主電源は、ラックマウントに配線された既存の 0A タップ（通信機械室の CVCF 電源供給）を利用するものとするが、既存機器の運用を考慮し工事すること。

越前市ネットワーク間ファイアウォール環境構築

1 仕様

(1) ハードウェア

ファイアウォール	
台数	2台
参考例示品	FortiGate60FENT バンドル版 5年パック(本体+FortiCare5年)×2
5年保守	FortiGate60F 平日オンサイト保守 5年パック×2
ハードウェア 保守	平日9時～17時まで障害受付対応し、翌日訪問修理を行うサービスを5年間対応することとするが、重度の障害が発生した場合は早急に対応すること。また、ソフトウェア保守は5年分のサポートと付けること。

(2) 設定

- ア 越前市ネットワーク間の既存のファイアウォール「FG-60F-US」を入れ替え設定すること。
- イ ファイアウォールの環境設定は、当組合と協議、調整し設定作業を行うこと。

システム管理職員の対応能力向上の実施

1 仕様

- (1) 別途調達する消防情報ネットワーク端末機（ノートパソコン）のネットワークへの新規導入手順書（ドメイン参加、ネットワーク設定等）の作成とシステム管理職員に対する設定作業の指導を行うこと。
- (2) ファイルサーバの基本的な操作方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。
- (3) ドメインコントロールサーバの基本的な操作方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。
- (4) ネットワーク監視管理用サーバの基本的な操作方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。
- (5) スイッチ HUB 類及びルーター等の基本的な設定方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。
- (6) バックアップ装置の基本的な操作方法の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。
- (7) その他、当組合と協議し必要と思われる操作方法や設置等の手順書の作成とシステム管理職員に対する作業指導を行うこと。

以上